

学校だより

No. 17

令和6年7月18日

とうざん



有田町立有田小学校 校長 松尾 寛



県立美術館でのSouMa展から

【学期中のご理解やご協力、ありがとうございました！】

明日で1学期が終わり、39日間の夏休みに入ります。今学期は、運動会が5月開催だったり授業参観や親子情報モラル等を行ったりと、保護者の皆様や地域の方々にお力添えを頂きました。子ども達の大きな事故やケガも無く、終えることができました。ありがとうございました。夏休み中も有田っ子が大きなケガや病気をすることなく、家庭や地域で元気に過ごすことを願っています。交通及び水難事故、SNS等による犯罪に遭うことなく、8月28日(水)の始業式で、95人の有田っ子が元気に登校し、会えることを楽しみにしています。保護者の皆さんにとって大変かと思いますが、どうぞ、我が子だけでなく地域の子ども達への見守り、声かけ、働きかけをお願いします。

【全校児童による平和集会】

今年度も夏休み前に、各学級で平和宣言(人権宣言を兼ねる)を考えたものを発表したり、修学旅行の長崎で平和学習を行った6年生が劇を披露したりしました。各学級の平和宣言では、けんかやいじめ、差別をなくすこと、互いの良さを認め合うこと、励ましたり助け合ったりすること等が発表できました。6年生の劇「かやのが見た夏」では、原爆投下によるかやのの家族の悲しみを演じました。



各学級が、平和宣言を発表しました！

6年生の劇「かやのが見た夏」は、心に残りました！



【ぴかぴか先生といっしょに大掃除】

今年度も年3回、学期末に来て頂き、1・2年生といっしょに大掃除をしてもらいます。今日の5時間目に来て頂きました。毎回、引き出しの整理整頓、ロッカーの中の掃除、机と椅子の脚のゴミ取り、床掃除などを一緒にして頂きました。いつも、ありがとうございます。今回も綺麗になりました。

明日、子ども達が下校した後、職員で廊下のワックスがけを行い、2学期に子ども達が気持ちよく過ごせるようにします。

【地区児童会でのふり返り】

先週の金曜日の朝の時間に、地区児童会を行いました。1学期間の登下校のふり返りと、夏休み中の地域での生活について確認をしました。以下の2点は、職員会議でも共通理解を図りました。

- ① 友だちの家やよその家のめいわくになることはしません。大人の居ない家に上がって遊んではいけません。
- ② インターネットやスマートフォン、ゲーム機などは、おうちの人とのよく話し合って使いましょう。家のWi-fi以外にはつなぎません。

この2点は、子ども達への声かけ、働きかけをお願いします。②は、先日の親子情報モラル教室で決められた、各家庭のルールも含め、夏休みは実践する良い機会だと思います。



泉山地区



中樽地区



上幸平・大樽地区



幸平・赤絵町地区



白川・稗古場地区



中の原・岩屋川内地区

【6年生の租税教室】

夏休みを前に、金銭教育の一環として6年生を対象とした租税教室を行いました。町役場の税務課の方々に来て頂き、税金の種類や使い道、それが国民の納税によって賄われていることを学びました。その中で、

質問に対して機転の利いた発言や見本の1億円に喜びの反応を見せる6年生が政治や社会の出来事について、よく知っていることが分かりました。小学生の頃から、納税の義務や税金の使われ方に关心をもって成長する大切さを感じました。

【3年生のマイセン学習】

11月末のドイツマイセン市からの訪問団の歓迎に向けて、3年生の子ども達が有田町とのつながりやアリタ小学校、マイセン焼きについて、本格的に学び始めました。テオマンさんの分かりやすい説明のおかげで、マイセンについて知ることができました。ありがとうございました。ドイツ語の練習に私も加わり、自己紹介を2人組で行いました。「ハロー。イッヒ・ハイセ ヒロシ。ヴィ・ハイスト・デウ？（私の名前は寛です。あなたの名前は何ですか。）」と尋ねました。

有田焼とマイセン焼の違いの1つは、原料が陶石と陶土だと分かりました。

